ニュースリリース

子どもたちに 生きよう！
フレーベル館

2025 年 8 月 20 日
株式会社フレーベル館

「だけ」で発見、新しいかるたの形【ＤＡＫＥかるた】と 服の汚れを気にせず遊べるサービス【しゅらみぃ】が 第 19 回キッズデザイン賞を受賞！

株式会社フレーベル館(本社:東京都文京区、代表取締役社長:吉川　隆樹、以下フレーベル館)は、保育施設向け玩具「DAKEかるた」と、お着がえレンタルサービス「しゅらみぃ」が第 19 回キッズデザイン賞を受賞したことをお知らせいたします。

受 賞 作 品:　【DAKEかるた】
部　　門:　子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン部門

■商品説明

DAKE かるたは動物のからだの一部「だけ」の写真が絵札になっている少し変わったかるたです。「きりんのくち」や「さるのおしり」など、読み札に合う「だけ」を見つけられるでしょうか？　「だけ」だからこその新しい発見があり、子どもたちの知的好奇心の芽を育みます。

■開発経緯

私たちは子どもたちの育ちにおいて、知的好奇心を育むことや、できるだけ「本物を見せる」ことを大切にしています。しかし、情報や知識を得るだけでは「なぜ？どうして？」「もっと知りたい」という気持ちにつながりにくい場合もあります。そのため、身近なかるた遊びでも、切り口を工夫することで子どもたちの「もっと知りたい」気持ちを引き出し、気づきを促す遊びを考え、開発いたしました。

DAKE かるたは「寄り」の観察による発見を促しますが、「寄り」と「引き」それぞれで比較したり、俯瞰したりできるように、大判の動物全身ポスターが付録で付いています。また、かるたは 3 歳以上推奨ですが、読み札の裏面で動物の絵合わせ遊びもできるため、幅広い年齢で観察を楽しむことができます。さらに、かるたとは異なる動物の一部「だけ」を観察できる冊子を付けることで、定番の動物以外にも興味が広がるように工夫しました。

受賞作品：【しゅらみぃ】
部門：子どもたちを産み育てやすいデザイン部門

■サービス説明

保育施設向けのお着がえレンタルサービス「しゅらみぃ」は、必要な日に、必要な数だけ園にお着がえをお届けするサービスです。使った服はまとめて返却するだけ。お着がえの準備と洗濯は「しゅらみぃ」におまかせください！

園の先生、保護者それぞれが抱える衣類のお悩みを解決し、子どもたちが汚れを気にせず思いっきり活動できる環境づくりを応援します。

■開発経緯

泥んこ遊びや絵の具遊びなど、子どもには思いっきり遊んでほしい！しかし、大人は衣類の汚れや管理に多くの苦労を抱えています。園の先生は服の個別管理や保護者対応に、保護者は洗濯や準備に負担を感じています。そのため、先生も保護者も衣類が汚れる遊びはためらいがち。そしてその大人のためらいを感じ取り、遊びを遠慮してしまう子どもがいます。大人の悩みを解決することこそ子どもが思いっきり活動する環境づくりに不可欠だと考え、「しゅらみぃ」は生まれました。

モニターでは、汚れを気にせず積極的に遊ぶ姿や、泥んこ遊びを避けていた子どもが参加する姿が見られ、活動の活発化が示唆されました。先生からは、個別管理や予洗いの手間が省け、子どもと関わる時間が増えたとの声をいただき、保護者アンケートでは約 95%が負担軽減を実感していることが確認できました。「いっぱい遊んでおいで」と声をかけやすくなったとの声も。大人が抱える衣類に関する負担を軽減し、子どもが思いっきり遊べる環境づくりに貢献します。

【キッズデザイン賞とは】

キッズデザイン賞は、「子どもたちが安全に暮らす」「子どもたちが感性や創造性豊かに育つ」「子どもを産み育てやすい社会をつくる」という目的を満たす、製品・サービス・空間・活動・研究の中から優れた作品を選び、広く社会に発信していくことを目的に 2007 年に創設されました。

子ども用にデザインされたものはもちろん、大人・一般向けに開発されたものでも、子どもや子育てに配慮されたデザインであればすべてが対象です。

KIDS DESIGN AWARD 2025

https://kidsdesignaward.jp/

【フレーベル館の事業内容】

「アンパンマン」シリーズや「ウォーリーをさがせ！」シリーズをはじめとした児童書の出版や、保育関連施設向けの遊具・教材・玩具の販売、そして室内あそび施設事業の展開、園運営など、子どもたちの健やかな育ちを支え続けるために、子どもに関わる事業を幅広く手がけています。

・フレーベル館コーポレートサイト　https://www.froebel-kan.co.jp

＜本リリースについてお問合せ先＞フレーベル館　広報担当　kouhou@froebel-kan.co.jp